

667-2

667-1

岩崎家



岩崎家文書移民関係資料 資料番号 667

甚果有し首に古故に交函家内様
下留傳に交目然交研加交冷に十全
交字の信物と書に体沖以下交を
西舟の四重交の如申七流の流
難有河橋を以候下流に去る目以候
公般下支下下七書白道よりスス
有故方下心地任候故支下シテ
子リヤ六下少少シテ下交候故
書白道よりスス中付下交目交
候に果有ス及此の如候下交方
流に下交又新家内にて以テ下
流に交又字子一口流交のりリ
元之流に交候新書十月に主人
金子一也又交支果也書新流道
り候に果有し中付下交



田中友可受上少新并又奉宗
祿里北祿里受下中下及中受
身有中山君并中下及之

平下在云々

奉宗祿

以完

岩崎家祿

以完

平下在云々



岩崎家様
宛



岩崎家文書移民関係資料 資料番号 667-2

六月廿五

